申請書類等の記入例

 　　　　　　　　　　　　　　※税込16,500円の固定電話機を購入した場合

様式第１号（第７条関係）

迷惑電話等防止機器設置補助金交付申請書兼実績報告書

令和**○**年　**○**月　**○**日

（宛先）千葉市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 申請者　郵便番号　　〒260-0045

住 所　　千葉市中央区弁天１丁目25-1

（ふりがな）　しょうひ　たろう

氏 名　　　　消費　太郎　　　　　　㊞

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

電話番号　　043-207-3601

補助金の交付を受けたいので、千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金交付要綱第７条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。また、補助金の交付申請にあたり、申請者の同一世帯に属する者の市税滞納状況について、公簿等により調査することに同意します。

購入費の3/4の額　最大10,000円

１　交付申請額　　　１０，０００　　円

２　補助事業

|  |  |
| --- | --- |
| 種　　類　 | □通話録音装置　　□着信拒否装置☑通話内容を録音する機能又は迷惑電話の着信を拒否する機能を内蔵する固定電話機 |
| 購入年月日 | 　　　令和6　年　　**○**月　　**○**日 |
| 製　　品　　名 | 電話機AB-CDEF | 製　造　者　名 | **○○○○**メーカー名 |
| 購　入　金　額 | １６，５００ 円（消費税及び地方消費税の額を含む。） |
| 購入費の3/4の額 | 　 １２，３００ 円（100円未満切捨て） |

16,500円×3/4＝12,375円　100円未満切捨て

３　添付書類

（１）機器の設置に係る領収書（コピー可）

（２）カタログ等、購入した機器の機能が確認できるもの（コピー可）

（３）世帯全員の住民票（コピー不可）

（４）暴力団排除に関する誓約書

様式第３号（第10条関係）

記入例

迷惑電話等防止機器設置補助金請求書

令和**○**年　**○**月　**○**日

（宛先）千葉市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 申請者　郵便番号　　〒260-0045

住 所　　千葉市中央区弁天１丁目25-1

（ふりがな）　しょうひ　たろう

氏 名　　　　消費　太郎　　　　　　㊞

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

電話番号　　043-207-3601

令和〇年　○月　○日付け千葉市指令　　○第　　○号により交付の決定を受けた補助金について、千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金交付要綱第10条の規定により、次のとおり請求します。

交付確定額を記入

１　請求額　　　　　　　**１０，０００**　円

２　振込先

　【銀行振込の場合】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 金融機関名 | 銀行　金庫　信組**千葉**信連　農協　漁協 | 　　　　　　　　　　支店○○ |
| ☑　普通□　当座 | 口座番号 | **1** | **2** | **3** | **4** | **5** | **6** | **7** |
| 口座名義人（カタカナ） | 　**ショウヒ　タロウ** |

申請者と同じ名義の口座に限ります

　【郵便局振込の場合】

|  |  |
| --- | --- |
| 　通　帳　の　記　号 | 通　　帳　　の　　番　　号 |
| **１** |  |  |  | **０** | **-** |  |  |  |  |  |  |  | **１** |
| 口座名義人（カタカナ） |  |

３　添付書類

（１）振込口座通帳のコピー

　※　振込口座の名義人は、申請者と同一であること

記入例

暴力団排除に関する誓約書

令和**○**年　**○**月　**○**日

千葉市長 様

住　所　千葉市中央区弁天１丁目25-1

氏　名　　　　消費　太郎　　　　　　㊞

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

私は、下記の事項について、事実に相違ないことを誓約します。

私は、下記事項について、千葉市において必要と認める場合に、千葉市が警察に照会することを承諾します。また、私は、千葉市において照会に係る必要書類の請求をした場合は、当該請求に従うことを誓約します。

なお、千葉市において下記の事項に反すると認める場合、千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金の交付決定及び確定の取り消し、その他貴市が行う措置について、異議の申し立てを行わないことを誓約します。

記

1 私は、次の各号のいずれにも該当しません。

(1)暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号。以下法という。）第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）に該当する者

(2)暴力団（法第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が、出資、融資、取引その他の関係を通じた権利を行使することにより、又は暴力団員がその親族関係若しくは交際関係を通じ、その事業活動の継続に重大な影響を及ぼす者

(3)暴力団または暴力団員に対して資金等を供給し、または便宣を供与するなど、直接的もしくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、または関与している者

(4)暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者

以上

記入例

**委　　任　　状**

受任者　郵便番号　　〒260-0045

　　 　　　　住　所　　千葉市中央区弁天１丁目25-1

氏　名 消費　一郎

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 連絡先　　○○○－○○－○○○○

私は高齢のため、上記の者を代理人と定め、次の権限を委任します。

１　　千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金申請・請求に関すること。

令和**○**年　**○**月　**○**日

　千葉市長　　様

委任者　　住　所　　千葉市中央区弁天１丁目25-1

氏　名 　消費　太郎　　　　　㊞